



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月4日

上場会社名 日本管財株式会社

上場取引所 東

コード番号 9728 URL <https://www.nkanzai.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福田 慎太郎

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理統轄本部本部長代理 (氏名) 原田 康弘

TEL 03-5299-0863

四半期報告書提出予定日 2020年2月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	78,966	10.3	5,154	1.6	5,432	2.4	3,422	1.8
2019年3月期第3四半期	71,594	1.4	5,071	15.8	5,303	7.9	3,361	2.0

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 3,333百万円 (48.2%) 2019年3月期第3四半期 2,248百万円 (51.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	92.63	
2019年3月期第3四半期	97.76	97.66

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	76,129	52,873	67.8
2019年3月期	72,670	47,487	63.6

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 51,628百万円 2019年3月期 46,193百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		25.00		25.00	50.00
2020年3月期		25.00			
2020年3月期(予想)				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	100,000	2.1	6,800	6.9	7,200	6.5	4,600	6.7	133.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	41,180,306 株	2019年3月期	41,180,306 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	3,796,758 株	2019年3月期	6,056,686 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	36,952,656 株	2019年3月期3Q	34,385,944 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1.(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移しているものの、英国のEU離脱、新興国等の海外経済の動向や金融資本市場の変動の影響が懸念され、先行き不透明な状況が続いております。

不動産関連サービス業界におきましては、オフィスや商業ビルの空室率は、主要都市部を中心に依然として低い状況で推移し、複合ビルの建て替えプロジェクトも増加しており、当社がターゲットとする市場の将来的な拡大が見込まれます。

このような事業環境のもと、当社グループにおきましては、顧客ニーズに応えた良質なサービスを継続的に提供するため、先進的な技術と対応力で「最適な建物管理」を追求し続け、建物の資産価値と収益性の向上の実現に努めております。

また、主力のビル管理業務の一層の強化・向上を図るとともに、PFI事業、公共施設マネジメント事業など、積極的な事業展開を図っております。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、契約更改による固定契約の伸長と工事関連業務の受注が増加したことにより、789億66百万円(前年同四半期比10.3%増)となりました。

利益面におきましても、人件費や外注費の上昇がありましたが、料金改定や仕様内容・作業効率の見直し等による利益確保に努めたことにより、営業利益は51億54百万円(前年同四半期比1.6%増)、経常利益は54億32百万円(前年同四半期比2.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は34億22百万円(前年同四半期比1.8%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

なお、セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(建物管理運営事業)

主たる業務であるビル管理業務及び保安警備の建物管理運営事業につきましては、契約更改による固定契約の伸長と工事関連業務の受注が増加したことにより、当第3四半期連結累計期間の売上高は558億65百万円(前年同四半期比12.0%増)となりました。

利益面におきましても、料金改定や継続的なコスト削減等の原価管理を徹底したことにより、セグメント利益は69億82百万円(前年同四半期比13.8%増)となりました。

(住宅管理運営事業)

マンション及び公営住宅の管理を主体とする住宅管理運営事業につきましては、既存契約の継続と新規受注が順調に推移したことに加え、工事関連業務の受注が増加したことにより、当第3四半期連結累計期間の売上高は124億44百万円(前年同四半期比10.2%増)となりました。

利益面におきましては、継続的なコスト削減に努めておりますが、工事原価等の上昇により、セグメント利益は10億63百万円(前年同四半期比2.7%減)となりました。

(環境施設管理事業)

上下水道処理施設等の生活環境全般にかかる公共施設管理を主体とする環境施設管理事業につきましては、ゴミ焼却施設等を中心に新規管理案件の受託や契約更改が堅調であったことにより、当第3四半期連結累計期間の売上高は78億50百万円(前年同四半期比8.1%増)となりました。同事業の主要取引先である地方自治体の財政は依然として緊縮傾向にあり、民間ノウハウの活用余地が大きく、潜在的に大きな市場と捉えております。

利益面におきましても、料金改定による利益率の改善に加え、適正な人員配置を中心にコスト削減に努めたことにより、セグメント利益は10億7百万円(前年同四半期比10.3%増)となりました。

(不動産ファンドマネジメント事業)

不動産ファンドの組成・資産運用を行うアセットマネジメント及び匿名組合への出資を主体とする不動産ファンドマネジメント事業につきましては、マスターリース契約による賃料収入が増加しましたが、運用資産売却に伴う収益が減少したことにより、当第3四半期連結累計期間の売上高は11億59百万円(前年同四半期比2.8%減)となりました。

利益面におきましても、収益性の高い業務の受託や経費の節減に努めてまいりましたが、前述の運用資産売却益が減少したことにより、セグメント利益は1億5百万円(前年同四半期比56.0%減)となりました。

(その他の事業)

イベントの企画・運営、印刷、デザインを主体としたその他の事業は、映像制作業務の増加等により、当第3四半期連結累計期間の売上高は19億84百万円(前年同四半期比0.5%増)となりましたが、外注委託費等の主要コストが上昇したことから、セグメント利益は2億29百万円(前年同四半期比42.3%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産は、新株予約権の行使に伴う現金及び預金の増加等により、前連結会計年度末に比べ34億59百万円(4.8%増)増加して761億29百万円となりました。

負債は、未払法人税等の支払いや退職給付制度の一部移行に伴う退職給付に係る負債の減少により、前連結会計年度末に比べ19億26百万円(7.7%減)減少して232億56百万円となりました。

純資産は、新株予約権の行使に伴う自己株式の減少や資本剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ53億85百万円(11.3%増)増加して528億73百万円となり、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ4.2ポイント増加し67.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、当社を取り巻く環境は、引き続き予断を許さない状況で推移することが予想されます。

業績予想に関しましては、概ね2019年5月8日に公表いたしました業績予想のとおり推移しており、通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,817,496	28,604,898
受取手形及び売掛金	13,461,584	13,513,762
事業目的匿名組合出資金	60,351	81,290
貯蔵品	132,496	142,989
販売用不動産	4,372,819	4,320,618
未収還付法人税等	73,648	176,561
その他	1,597,427	1,988,468
貸倒引当金	△6,954	△7,725
流動資産合計	45,508,867	48,820,861
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,256,380	3,164,825
機械装置及び運搬具（純額）	64,293	38,113
工具、器具及び備品（純額）	437,037	459,671
土地	1,167,664	1,167,664
リース資産（純額）	232,640	215,448
建設仮勘定	33,950	33,950
有形固定資産合計	5,191,964	5,079,671
無形固定資産		
電話加入権	46,526	46,526
ソフトウェア	262,183	209,209
のれん	1,822,307	1,720,606
リース資産	7,246	4,923
ソフトウェア仮勘定	125,540	302,981
無形固定資産合計	2,263,802	2,284,245
投資その他の資産		
投資有価証券	13,390,147	13,659,061
長期貸付金	569,007	649,711
長期前払費用	65,053	69,101
敷金及び保証金	3,788,490	3,712,425
会員権	391,763	391,763
退職給付に係る資産	680,228	792,350
繰延税金資産	517,490	345,616
その他	361,654	384,586
貸倒引当金	△57,993	△59,603
投資その他の資産合計	19,705,839	19,945,010
固定資産合計	27,161,605	27,308,926
資産合計	72,670,472	76,129,787

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,594,213	7,656,062
1年内返済予定の長期借入金	375,000	375,000
1年内返済予定の長期ノンリコースローン	25,330	25,330
リース債務	95,135	85,521
未払費用	2,478,274	2,784,009
未払法人税等	1,621,661	287,197
未払消費税等	754,745	953,030
預り金	628,237	856,865
前受金	893,141	495,190
賞与引当金	726,419	119,312
資産除去債務	5,870	-
その他	11,568	60,408
流動負債合計	15,209,593	13,697,924
固定負債		
長期借入金	1,500,000	1,218,750
長期ノンリコースローン	2,979,300	2,960,303
リース債務	162,610	178,366
繰延税金負債	528,890	793,780
退職給付に係る負債	1,102,475	318,134
長期預り保証金	2,739,718	2,623,000
資産除去債務	271,275	254,420
持分法適用に伴う負債	-	40,360
その他	689,017	1,171,320
固定負債合計	9,973,285	9,558,433
負債合計	25,182,878	23,256,357
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,000,000	3,000,000
資本剰余金	1,415,920	3,785,546
利益剰余金	45,298,936	46,909,145
自己株式	△4,422,738	△2,773,074
株主資本合計	45,292,118	50,921,617
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,340,429	2,417,208
為替換算調整勘定	△1,117,245	△1,428,836
退職給付に係る調整累計額	△321,554	△281,628
その他の包括利益累計額合計	901,630	706,744
新株予約権	22,826	-
非支配株主持分	1,271,020	1,245,069
純資産合計	47,487,594	52,873,430
負債純資産合計	72,670,472	76,129,787

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	71,594,061	78,966,738
売上原価	56,571,302	63,041,385
売上総利益	15,022,759	15,925,353
販売費及び一般管理費		
販売費	233,800	563,852
人件費	5,944,278	6,106,779
賞与引当金繰入額	73,757	96,751
退職給付費用	71,814	188,980
旅費交通費及び通信費	790,999	823,156
消耗品費	278,983	318,787
賃借料	710,955	757,143
保険料	362,539	362,214
減価償却費	280,739	282,505
租税公課	84,050	85,090
事業税	231,060	225,003
貸倒引当金繰入額	△2,826	3,439
のれん償却額	115,220	101,701
その他	775,455	855,476
販売費及び一般管理費合計	9,950,823	10,770,876
営業利益	5,071,936	5,154,477
営業外収益		
受取利息及び配当金	166,777	141,254
受取賃貸料	40,078	40,857
持分法による投資利益	82,737	87,663
為替差益	-	28,068
その他	55,039	76,943
営業外収益合計	344,631	374,785
営業外費用		
支払利息	21,638	21,182
賃貸費用	37,829	38,354
固定資産除売却損	17,041	5,518
為替差損	19,049	-
その他	17,227	31,911
営業外費用合計	112,784	96,965
経常利益	5,303,783	5,432,297
特別利益		
事業分離における移転利益	-	27,791
特別利益合計	-	27,791
税金等調整前四半期純利益	5,303,783	5,460,088
法人税、住民税及び事業税	1,519,555	1,547,391
法人税等調整額	342,313	387,162
法人税等合計	1,861,868	1,934,553
四半期純利益	3,441,915	3,525,535
非支配株主に帰属する四半期純利益	80,461	102,646
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,361,454	3,422,889

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
四半期純利益	3,441,915	3,525,535
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△850,315	77,870
為替換算調整勘定	△5,328	△4,418
退職給付に係る調整額	13,815	41,798
持分法適用会社に対する持分相当額	△351,362	△307,172
その他の包括利益合計	△1,193,190	△191,922
四半期包括利益	2,248,725	3,333,613
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,169,699	3,228,004
非支配株主に係る四半期包括利益	79,026	105,609

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、当第3四半期連結累計期間において、2018年11月21日発行の第1回新株予約権(第三者割当による行使価格修正条項付新株予約権)の一部行使に伴う自己株式の処分による払い込みを受け、資本剰余金が2,369,626千円増加し、自己株式が1,649,800千円減少しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において、資本剰余金が3,785,546千円、自己株式が単元未満株式の買取りによる取得を含め2,773,074千円となっております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント						調整額 (千円) (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注)2
	建物管理 運営事業 (千円)	住宅管理 運営事業 (千円)	環境施設 管理事業 (千円)	不動産ファン ドマネジメン ト事業 (千円)	その他の 事業 (千円)	計 (千円)		
売上高								
外部顧客への 売上高	49,875,523	11,288,796	7,260,935	1,193,320	1,975,487	71,594,061	—	71,594,061
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	49,875,523	11,288,796	7,260,935	1,193,320	1,975,487	71,594,061	—	71,594,061
セグメント利益	6,136,591	1,093,371	913,253	239,846	397,480	8,780,541	△3,708,605	5,071,936

(注) 1 セグメント利益の調整額△3,708,605千円は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント						調整額 (千円) (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注)2
	建物管理 運営事業 (千円)	住宅管理 運営事業 (千円)	環境施設 管理事業 (千円)	不動産ファン ドマネジメン ト事業 (千円)	その他の 事業 (千円)	計 (千円)		
売上高								
外部顧客への 売上高	55,865,631	12,444,362	7,850,380	1,159,904	1,646,461	78,966,738	—	78,966,738
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	337,980	337,980	△337,980	—
計	55,865,631	12,444,362	7,850,380	1,159,904	1,984,441	79,304,718	△337,980	78,966,738
セグメント利益	6,982,371	1,063,583	1,007,325	105,504	229,467	9,388,250	△4,233,773	5,154,477

(注) 1 セグメント利益の調整額△4,233,773千円は、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。